

2018 年 10 月 12 日
株式会社日本政策投資銀行
株式会社みずほ銀行
株式会社西日本シティ銀行
株式会社福岡銀行

「福岡空港特定運営事業等」に対するプロジェクトファイナンス の組成について

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺 一、以下「DBJ」）及び株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）は、国内最大規模の空港コンセッション事業である「福岡空港特定運営事業等」に対するプロジェクトファイナンスのマンデーテッドリードアレンジャー兼ブックランナー（主幹事行）として、株式会社西日本シティ銀行（頭取：谷川 浩道）及び株式会社福岡銀行（取締役頭取：柴戸 隆成）は同リードアレンジャーとして、このたび、福岡国際空港株式会社に対する総額約 1,700 億円の協調融資（シンジケートローン）を組成しました。

協調融資には、マンデーテッドリードアレンジャー及びリードアレンジャー含め合計 12 の金融機関が参加し、DBJ がファシリティエージェントを、みずほ銀行がセキュリティエージェントを務めます。

福岡国際空港株式会社は、福岡エアポートホールディングス株式会社を代表企業として、西日本鉄道株式会社、三菱商事株式会社、チャンギ・エアポート・インターナショナル及び九州電力株式会社から構成されるコンソーシアム「福岡エアポート HD グループ」が出資し、2018 年 7 月 2 日に設立された会社です。国土交通省との間で 2018 年 8 月 1 日付にて締結した本件事業の実施契約に基づき、福岡空港の運営事業を行います。

福岡空港は、日本を代表する中核的な空港であり、高まる需要に対応するため、2024 年度には国による滑走路増設が予定されています。今般のコンセッションにより、民間事業者の知見を活かした空港全体での一体的・機動的な経営が期待されています。

本件事業は九州地方を代表する基幹インフラである福岡空港の機能のさらなる強化・発展に資するものです。また、本件はプロジェクトファイナンスとしては国内最大級であり、国管理空港のコンセッションとしては国内初となる案件です。

DBJ は、長きにわたりプロジェクトファイナンスに積極的に取り組んでおり、空港分野においても多くの実績を有しております。これまでに培ったノウハウを活かし、事業性に即した弾力的かつ高度なファイナンススキームを構築することにより、今後約 30 年間の長期間にわたる本事業をファイナンス面から支援していきます。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

日本政策投資銀行 九州支店 092-741-7734

みずほ銀行 コーポレートコミュニケーション部 03-5252-6574

(別紙)

1. 事業概要

事業名	福岡空港特定運営事業等	
事業者	福岡国際空港株式会社	
出資者	福岡エアポートホールディングス株式会社、西日本鉄道株式会社、三菱商事株式会社、チャンギ・エアポート・インターナショナル、九州電力株式会社	
事業内容	福岡空港の滑走路、ターミナルビル等の一体運営	
事業期間	2048 年 7 月 31 日まで（約 30 年間）	
本件事業のスケジュール	2018 年 8 月 1 日	実施契約締結、運営権設定
	2018 年 10 月 12 日	融資関連契約調印日
	2018 年 11 月 1 日	ビル施設等事業開始予定日
	2019 年 4 月 1 日	空港運営事業開始予定日
	2048 年 7 月 31 日	事業終了予定日（運営権設定日から 30 年後）

2. 融資参加金融機関

株式会社日本政策投資銀行	ブックランナー・ マンデートードリードアレンジャー
株式会社みずほ銀行	
株式会社西日本シティ銀行	リードアレンジャー
株式会社福岡銀行	
株式会社民間資金等活用事業推進機構	
第一生命保険株式会社	
株式会社三井住友銀行	
株式会社三菱 UFJ 銀行	
株式会社りそな銀行	
富国生命保険相互会社	
明治安田生命保険相互会社	
三井住友信託銀行株式会社	